

ねりまの文化財

特集 平成五・六年度練馬区指定・登録文化財

昭和61年に練馬区文化財保護条例を施行し、6件の文化財が翌年の三月に練馬区文化財保護審議会（学識経験者で構成）の答申を受け登録されました。本年度、条例に基づく文化財の指定、登録は10年を迎えます。今までに16件が指定、99件が登録文化財となりました。この間、広報などを通じ、区民の皆様方に紹介すると共に説明板を設置するなど周知、活用にあつてきました。

本紙は、平成5・6年度指定、登録文化財の紹介及び指定、登録リストを掲載します。

平成六年三月指定・登録（五年度）

下練馬の大山道道標（一基）
指定有形文化財（建造物）

- 所在地 北町二―二五―一七 路傍
 - 石造、高さ210cm。旧川越街道と大山道の分岐点に建っている。宝暦3年（一七五三）
- 下練馬村の講中が建てた大型の道標。



下練馬の富士塚（一基）
指定有形民俗文化財

- 所在地 北町二―四一 浅間神社
- 高さ約5m、前面（南斜面）につづら折りの登山道がつけられている。江戸時代、下練馬村上宿・中宿の富士講である丸吉講により築造されたと考えられる。明治5年（一八七二）、昭和2年（一九二七）には、修理、再築されたことが、配置されている石造物などからわかる。



井口家文書(一括)

登録有形文化財(古文書)

●所在地 関町北二一七―四

●関村の開発に関わり、江戸時代、名主を勤めた家に伝わる寛永16年(一六三九)から大正9年(一九二〇)までの二五点の文書類。寛永16年の関村検地帳(年貢徴収の土台帳)など貴重な資料が伝わる。

●個人所有のため見学は出来ません。「練馬区史」などに一部が掲載されています。



比丘尼橋遺跡出土の旧石器(一括)

登録有形文化財(考古資料)

●所在地 郷土資料室(石神井図書館地階)

●大泉町二―三付近の比丘尼橋遺跡は、白子川流域を代表する旧石器時代(1万年以上前)の遺跡。平成3年に発掘したB地点の石器類、水晶製ナイフなど840点の資料。

●常時展示していません。区内各図書館で、東京都練馬区比丘尼橋遺跡B地点調査報告書をご覧になれます。

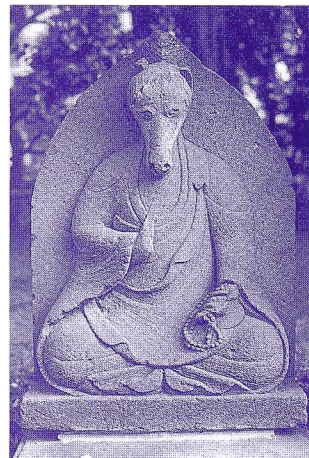


僧形馬頭観音(一基)

登録有形民俗文化財

●所在地 早宮二―二六 本寿院本堂前

●石造、高さ44cm。舟形光背の彫像。文政6年(一八二三)銘。馬が衣を着て座している像は区内唯一。

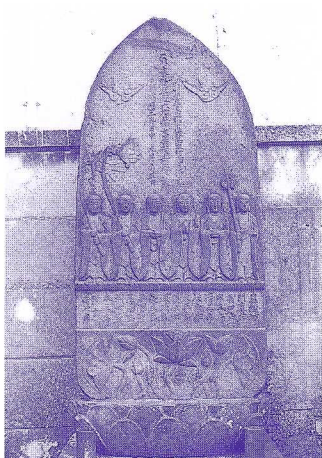


金乗院の(一石六地藏)(一基)

登録有形民俗文化財

●所在地 錦二―四 金乗院参道

●石造、高さ198cm。下練馬村月待衆が、明暦2年(一六五六)に建てたもの。大型であり、彫刻もはつきりしている。





(山崎弘氏撮影)

増島家薬医門（一棟）

登録有形文化財（建造物）

●所在地 谷原三―一九―三

●切妻造り、茅葺きの薬医門形式。江戸時代末の建築と考えられる。懸魚や笄形（裝飾的部品）は建築当初の様相を示すが、冠木や垂木などは明治期と考えられる部材が多く使われている。増島家は当地域の開発にも関わった江戸時代の豪農。

●道路上からご覧になれます。

絵馬制作

登録無形文化財（工芸技術）

●保持者 平田郡司氏 貫井五―一四―七

●国華堂

●小絵馬の制作技術。約11×15cmの経木に型紙を使用して、馬、鶏、狐、蛇などの図柄を描き、梓木を屋根形に付けて仕上げる。



中里囃子

登録無形民俗文化財（民俗芸能）

●保持団体 中里囃子連

●伝承地 大泉町―一四四 八坂神社

●江戸時代から伝わる、元はゆつくりした曲調の大間系囃子。現在は中間系。

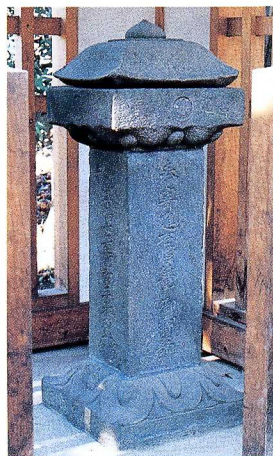
平成七年三月指定・登録（六年度）

豊島氏奉納の石燈籠（一対）

指定有形文化財（建造物）

●所在地 石神井台―一八 氷川神社

●高さ139cm。向かって右側のものは火袋が欠失している。元禄12年（一六九九）銘とともに奉納者が刻まれ、石神井城、練馬城を区内に築いた中世の領主、豊島氏末裔の豊島泰盈、泰音父子が奉納したものであることが判る。区内に残る数少ない豊島氏に関する資料。





氷川神社富士塚(一基)
指定有形民俗文化財

●所在地 北町八一三二 氷川神社鳥居脇
●高さ約3.7m。溶岩を配した登山道が設けられている。頂上の石宮台座には天保6年(一八三五)の銘が刻まれ、配置されている石造物には丸吉講の標が刻まれている。江戸時代、丸吉講によって築造された可能性が考えられる。江戸時代から明治時代にかけて盛んであった富士信仰を伝えるもの。

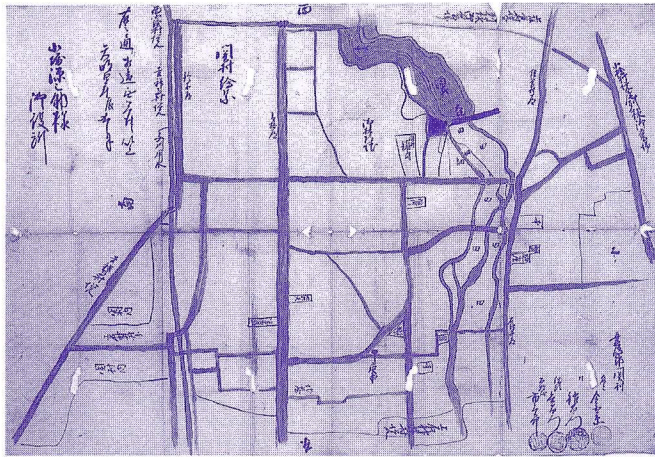


鶴の舞
指定無形民俗文化財(民俗芸能)

●保持団体 氷川神社宮宿鶴の舞保存会
●伝承地 氷川台四一四七 氷川神社
●江戸時代から伝わる鶴の擬態芸能。氷川神社春祭「お浜井戸の里帰り(神輿渡御行事)」の際行われる。雌雄一对の鶴に扮した演者が素朴に舞う。
●3年に一度の4月第2日曜日に行われます。

6		5		4		3		2			元		年度			
鶴の舞	氷川神社富士塚	豊島氏奉納の石燈籠	下練馬の富士塚	下練馬の大山道道標	尾崎遺跡出土品	妙福寺文書	春日町出土の壺形土器	長命寺仁王門	服部半蔵奉納の仁王像	大八車	中里の富士塚	町田家文書	北条氏康印判状	南蔵院鐘樓門	小島家文書	登録年度
平成4年度登録	平成2年度登録	昭和62年度登録	平成元年度登録	平成3年度登録	平成3年度登録	平成元年度登録	平成元年度登録	平成元年度登録	昭和62年度登録	昭和63年度登録	昭和61年度登録	昭和63年度登録	昭和61年度登録	昭和63年度登録	昭和62年度登録	登録年度

練馬区指定・登録文化財一覧(平成7年11月現在)
◇指定文化財

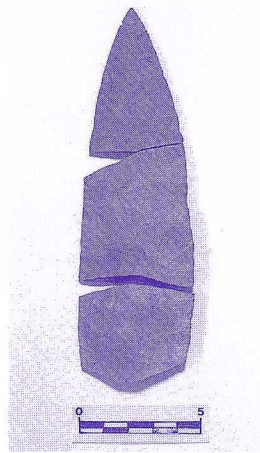


関村絵図 (天明4年)

- 井口敏家文書 (一括)
登録有形文化財 (古文書)
- 所在地 関町北二一―一二
- 関村開発地主の井口一族で、江戸時代、村役人を勤めた家に伝わる文書類。享保20年 (一七三五) の香具商に関わる文書や関の溜井 (現富士見池) に関する文書、絵地図など貴重な資料が伝わる。
- 個人所有のため見学は出来ません。『練馬区史』などに一部が掲載されています。



- 武蔵関遺跡出土の大型槍先形石器 (一個)
登録有形文化財 (考古資料)
- 所在地 郷土資料室 (石神井図書館地階)
- 昭和61年の関町北三―一四における発掘調査出土品。長野県出土の石器と類似する頁岩製の石器。
- 常時展示していません。



- 丸彫青面金剛庚申塔 (一基)
登録有形民俗文化財
- 所在地 下石神井五―七―一 路傍
- 高さ148 cm。青面金剛が丸彫りされ、足元には邪鬼と三猿が浮き彫りされている珍しい形のもの。享保12年 (一七二七) 銘。

◇登録文化財

〔有形〕

年度	登録番号	名称	所在地	所有者		
元	有形 26	尾張殿廣場碑	大泉町3-16	大泉第一小学校		
	有形 25	旧彌次復興仮設住宅	石神井台1-16	郷土資料室		
	有形 24	春日町出土の雲形石器	石神井台1-16	郷土資料室		
	有形 23	妙福寺文書	南大泉5-6	妙福寺		
	有形 22	加藤家文書	土支田4-45	10加藤賢八		
	有形 21	長命寺仁王門	高野台3-10	長命寺		
	63	有形 19	町田家文書	東大泉7-25	11町田和雄	
		有形 18	関・十王樓と壇翠幢	水川台4-47	水川神社	
		有形 17	水川神社の水盤	水川台4-47	水川神社	
		有形 16	角持水盤	水川台4-47	水川神社	
		有形 15	水川神社の水盤	石神井台1-18	水川神社	
		有形 14	榎本家長屋門	南田中4-13	12榎本カツ	
		有形 13	水川神社の旧拜殿	南田中4-13	水川神社	
		有形 12	南蔵院鐘樓門	中村1-15	南蔵院	
		有形 11	小島家文書	(所有者) 小島正史		
		62	有形 10	妙福寺の梵鐘	南大泉5-6	妙福寺
	有形 9		牛若丸・弁慶図絵馬	高野台3-10	長命寺	
	有形 8		双蝶々曲輪日記図絵馬	高野台3-10	長命寺	
	有形 7		石幢七面観音勢至道しるへ	中村3-11	良弁塚 (管理者) 南蔵院	
	有形 6		豊島氏奉納の石燈籠	石神井台1-18	水川神社	
	有形 5		服部半蔵奉納の仁王像	高松3-19	御嶽神社	
	61		有形 4	申待供養碑	石神井台1-16	31
			有形 3	北条氏康印判状	石神井台1-16	道場寺
			有形 2	三宝寺の梵鐘	石神井台1-15	三宝寺
			有形 1	長命寺の梵鐘	高野台3-10	長命寺



石製絵馬（一面）

登録有形文化財（彫刻）

●所在地 南田中五―一四 稲荷神社

●縦34 cm、横50 cmの砂岩製。額縁を形とつ

た中に狐、宝珠が浮き彫りにされる。図柄

内には「奉納 文久元年三月吉日 榎本氏」

と刻まれ、江戸時代末（二八六一）に制作

されたもの。

●現在、神社で保管しており、見学することはできません。

ホウキ製造技術

登録無形文化財（工芸技術）

●江戸時代から練馬ではホウキ生産が農家の

副業として盛んであり、戦前まではホウキ

グサなどが地元農家で栽培され、それを原

料としていた。手ボウキや座敷ボウキの製

造は、かつての地域的産業。

●技術保持認定者（二名）

鹿島佐平さん 高松在住（写真）

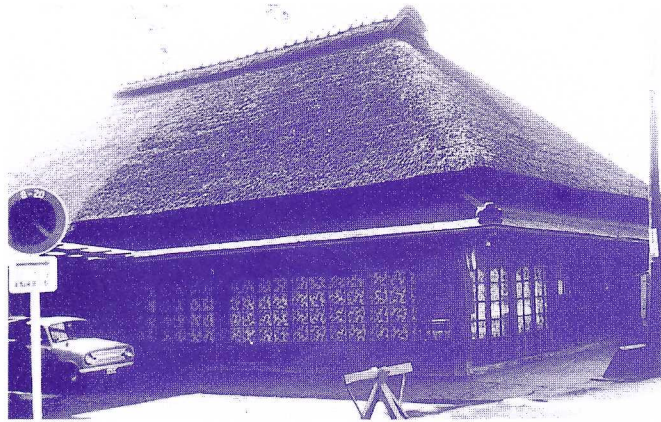
篠田歳治さん 高松在住

●現在、二人ともホウキ製造はされておりません。詳しくお知りになりたい方は教育委員会文化財係へお問い合わせ下さい。



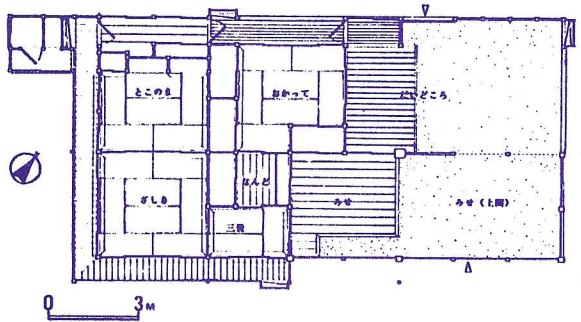
年度	登録番号	名称	所在地・保持者
6	有形 27	相原家薬門	田柄5―8―3 相原好吉
	有形 28	横山家文書	高野台1―7―1 横山明
5	有形 29	新家文書	桜台3―45―10 新井忠之
	有形 30	縄文時代の竹コゴ	石神井台1―16―1 31 吉料室
4	有形 31	金銅製飾具	石神井台1―16―1 31 吉料室
	有形 32	尾崎殿遺跡碑	石神井台1―16―1 31 郷土資料室 （所有者 井口重吉）
3	有形 33	宮田彌敷石供養塔	高松2―3（管理者 練馬区）
	有形 34	下練馬の大山道遺跡	北町1―25―17（管理者 内田之）
2	有形 35	紙本着色明以天翁清像	桜台6―20 広徳寺
	有形 36	絹本着色明聖宗普像	桜台6―20 広徳寺
1	有形 37	紙本着色明聖宗普像	桜台6―20 広徳寺
	有形 38	土文田八幡宮の半鐘	土文田4―1―28 土文田八幡宮
0	有形 39	阿弥陀等の半鐘	練馬1―44 阿弥陀寺
	有形 40	御府内井村方日記	平和台1―32―3 内田松
-	有形 41	尾崎遺跡出土品	春日町5―12 春日小学校 尾崎遺跡資料展示室 （管理者 練馬教育委員会）
	有形 42	荏苒文書	石神井台1―16―1 31 郷土資料室 （所有者 荏苒蔵）
-	有形 43	増島家薬門	谷原3―19―3 増島平
	有形 44	井口家文書	関町北2―1―4 井口正莉
-	有形 45	比呂尾橋遺跡出土の旧石器	石神井台1―16―1 31 郷土資料室
	有形 46	相原正太郎家住宅	春日町5―24 18 相原正太郎
-	有形 47	石製絵馬	南田中5―14 稲荷神社
	有形 48	井口家文書	関町北2―1―1 2 井口敬
-	有形 49	武蔵関遺跡出土の大型槍先形石器	石神井台1―16―1 31 郷土資料室
	元	無形 1	蠶甲蠶繭繭時絵
-	無形 2	棒柄の製作技術	関町南3―8―6 井口平蔵
	無形 3	絵馬制作	貫井5―14―7 平田郡司
-	無形 4	ホウキ製造技術	高松1―37―17 鹿島佐平
	無形 5	ホウキ製造技術	高松1―37―14 篠田歳治

※「蠶甲蠶繭繭時絵 土方吉雄」平成6年9月14日死亡、「棒柄の製作技術 井口平蔵」平成7年5月21日死亡により登録解除

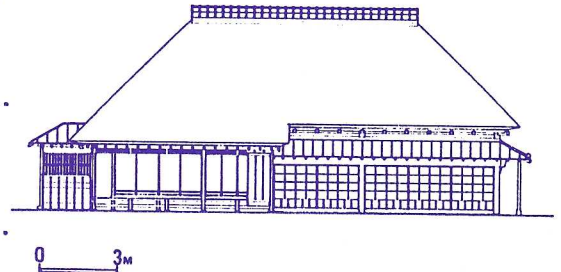


(昭和39年小林昌人氏撮影)

相原正太郎家住宅(一棟)
登録有形文化財(建造物)
●所在地 春日町五―二四―一八
●所行 16.4 m、梁間 7.3 mの寄棟造り。屋根は茅葺きを鉄板で覆う。大黒柱を境に東側を「みせ」としている商家住宅。文久2年(一八六二)に建てられたもので、大規模な改造はされていない。
●見学は、道路から出来ます。内部はガラス越しにみせ部分を見ることが可能です。



復元平面図



正面図

年度	登録番号	名称	伝承地・保持者(保持団体)
63	無民1	探湯の儀	中村3―8 御嶽神社 (保持者)神田定男
元	無民2	関のぼろ市	関町北4―16 本立寺門前
	無民3	八丁堀三吉囃子	旭町1―26 北野神社他 (保持団体)八丁堀三吉囃子保存会
	無民4	石神井囃子	旧上石神井村、旧下石神井村 (保持団体)石神井町囃子連
2	無民5	中村囃子	中村南3―2 八幡神社 (保持団体)中村囃子連
3	無民6	ちがや馬飾り	北町1―45―8 (保持者)内田安太郎
	無民7	谷原の餅搗き唄	高野台3―37―23 (保持者)増島兼吉
	無民8	谷原の麦舟ウズ唄	高野台3―37―23 (保持者)増島兼吉
	無民9	関町囃子	関町北3―34 大祖宮八幡宮 (保持団体)関町囃子連

〈無形民俗〉

年度	登録番号	名称	所在地・所有者
6	有民16	丸彫青面金剛唐塔	下石神井5―7―11地先 伊保々谷戸庚申講
5	有民14	僧形馬頭観音	早宮2―26 本寿院
	有民15	金葉院の一石六地藏	錦2―4 金葉院
4	有民12	氷川神社の石塔	高松2―3 (管理)者 練馬区
3	有民11	文応元年の弥陀救済碑	豊城南2―15 氷川神社
2	有民10	沢庵酒製造用具	石神井台1―16―31 郷土資料室
元	有民9	氷川神社宮土塚	北町8―22 氷川神社
63	有民8	下總馬の宮土塚	石神井台1―16―31 郷土資料室
	有民7	狐の大横取り入れ図絵馬	西天泉3―13 諏訪神社
	有民6	関のかん九地蔵	関町東1―18地先(管理)者 三寺
62	有民5	大八車	石神井台1―16―31 郷土資料室
	有民4	弥陀三尊来迎画像板碑	石神井台1―15 三宝寺
61	有民3	北町観音座像	北町2―38 北町観音堂 (管理)者 北町三丁目会
	有民2	中里の富士塚	大塚町1―44 中里富士講
	有民1	江吉田の富士塚	小竹町1―59 浅間神社

〈有形民俗〉



練馬東小学校のフジ（一本）
登録天然記念物

●所在地 春日町一―三〇 練馬東小学校
校庭北西隅

●根元付近の最大径1mを測る大木です。板橋区成増町の並木家にあつたものが兎月園（旭町三丁目）に移り、昭和35年、学校設立にあたり記念樹として移植された。

●見学のための立ち入りは学校受付に申し出て下さい。

文化財保護推進員の活動にご協力を

練馬区教育委員会では、文化財保護条例に基づき要綱を定め、文化財保護推進員制度を昭和63年に制定しました。この制度は、区内に所在する文化財の状態を常に把握すると共に、文化財に関する情報をきめ細かく知るところを目的としています。また、住民や文化財所有者の方々に様々な情報を提供し、保護のための啓発活動を行っています。

推進員は区内の文化財に識見を有する方で、現在12名に委嘱しています。活動は年四回実施している推進員会で教育委員会事務局に報告されています。教育委員会事務局では、報告に基づき適切な対応をとるよう努力をしています。

推進員の活動は区内を歩いて、住民の方々に声をかけ、文化財の大切さを訴え、時には文化財調査をするなど、地道に粘り強く行われています。ご協力をお願いします。

各年度に指定、登録した文化財はねりま区報などでお知らせしています。

また、『ふるさとねりまの文化財』（平成4年3月刊行・平成2年度までの指定・登録）、『ねりまの文化財』（平成6年3月刊行・平成3、4年度の指定・登録）を教育委員会で刊行しています。

年度	登録番号	名称	所在地・所有者
5	無民―10	鶴の舞	水川台4―47 水川神社 〔保持団体〕水川神社宮宿鶴の舞保存会
	無民―11	神輿渡御の御供道中歌	水川台4―47 水川神社 〔保持団体〕水川神社宮宿鶴の舞保存会
4	無民―12	ちがや馬飾り	北町1―22―9 〔保持者〕内田和助
	無民―13	ちがや馬飾り	東大泉5―40―22 〔保持者〕加藤義雄
	無民―14	ちがや馬飾り	北町1―24―8 〔保持者〕山口勝男
5	無民―15	中里囃子	大泉町1―44 八坂神社 〔保持団体〕中里囃子連

※「ちがや馬飾り」内田安太郎平成7年7月31日死亡により登録解除

年度	登録番号	名称	所在地・所有者
63	史―1	東高野山奥之院	高野台3―10 長命寺
	史―2	小野崎山臺	練馬4―27 迎接院墓地 小野家
	史―3	池永遠雲臺	練馬4―27 受用院墓地 池水家
	史―4	尾崎遺跡	春日町5―12 練馬区
	史―5	池畑遺跡	石神井町5―12 練馬区
	史―6	栗原遺跡の雲天住居跡	水川台1―7 都立城北中央公園 練馬区
元	史―7	千川上水跡	関町南2―4丁目他 東京都
	史―8	旧大泉村役場跡	大泉学園町2―2 大泉中高児童遊園 練馬区

〈天然記念物〉

年度	登録番号	名称	所在地・所有者
63	天―1	練馬白山神宮の大ケヤキ	練馬4―2 白山神社
	天―2	井頭のアナギ	東大泉7―34 大泉井頭公園内 練馬区
元	天―3	カクワリ群落	大泉町1―6 五十嵐和男
	天―4	八の釜の湧き水	東大泉2―27 白石梔市
3	天―5	内田家の屋敷林	早宮3―41―1 内田市五郎
	天―6	練馬東小学校のフジ	春日町1―30 練馬東小学校 練馬区教育委員会